



令和7年度沖縄県青少年交流体験事業

募集案内

主催：(公社)沖縄県青少年育成県民会議

共催：沖縄県教育委員会

令和7年度沖縄県青少年フレンドシップイン兵庫団員募集要項

事業の概要

昭和47年から沖縄と兵庫は友愛県として深い交流の歴史があり、その一環として両県の児童生徒が歴史文化のふれあい交流で友情の絆を深め、防災学習や体験活動を学ぶことで、ふるさとの発展に寄与できるリーダーを養成する。

ア 日程 令和7年12月18日(木)～12月21日(日) (3泊4日)

イ 目的地 兵庫県

ウ 参加人員及び団体構成

(ア)参加人員 89人

(内訳) ・一般団員 県内に在住する小学5・6年生 60人
・班長・副班長 県内に在住する中学生 20人
・役職員 団長1人、事務局長1人、スタッフ5人、看護師2人

(イ)団構成 10班編成 [1班 8人＝小学生6人、中学生(班長・副班長)2人で編成する]

エ 活動内容

(1)班長・副班長研修(対象:中学生 宮古・八重山など離島班長・副班長はオンラインにて参加可)

日時	活動内容	場所	その他
11月8日(土) 13時から16時	事業概要、班長・副班長としての心得 レクリエーション等	沖縄県三重城合同庁舎	研修会会場までは 保護者で送迎する

(2)事前研修＜宿泊研修＞(対象:全団員 離島団員はオンライン(ZOOM)にて参加可)

日時	活動内容	場所	その他
11/22(土)10時から 11/23(日)13時まで	事業概要説明、団員の心得、 レクリエーション、体験学習準備、 郷土の歴史・文化についての学習	県立石川青少年の家	研修会会場までは 保護者で送迎する

(3)本研修

月日	交通機関	活動内容	宿泊
1日目 12月18日(木)	航空機 バス	(8:30～9:00 空港集合予定) ・結団式～那覇空港～神戸空港 ・兵庫県立兵庫津ミュージアム	神戸市立自然の家 (3泊) 
2日目 12月19日(金)	バス	・姫路城見学 ・昼食(南京町探索、昼食各自負担予定) ・人と防災未来センター	
3日目 12月20日(土)	徒歩	・兵庫県児童生徒との交流会 ・橋の科学館見学 ・明石海峡大橋見学・お別れの集い ・研修のまとめ(作文・アンケート)	
4日目 12月21日(日)	バス 航空機	・施設見学 ・伊丹空港～那覇空港 (16:30～17:30 頃空港到着予定)	

(4)事後研修 (離島団員は参加免除)

月日	活動内容	場所	その他
1月17日(土) 13:00～17:00	・本研修のまとめ学習(班ごとにレポートを作成し事業の目的と 自身の成長を確認する)	県立石川青少年の家	研修会会場までは 保護者で送迎する

※活動内容は都合により変更する場合があります。

『フレンドシップイン兵庫を通して』 中学生 男子

私は、去年フレンドシップイン九州に参加しました。そこでは班長にとっても助けられました。

最初は当時の班長のように、みんなに頼られる班長になれるか不安でした。小学生にどのように接していいのか、話を聞いてくれるかなどネガティブなことを考えていました。

確かに、最初は班行動が出来ない子がいたり、指示が通らないこと、スケジュールが分かっておらず遅刻することも多々ありました。

しかし、みんなで協力しながら改善していき、遅刻が減りお互いに注意し合って一丸となって行動できるようになりました。

交流会では、今までに見たことのない一絃琴の演奏が聞けて繊細な音色で感動しました。体験させてもらった時に、音がなかなか出ず「ベーン」ときれいな音になると班員がほめてくれてうれしかったです。フレンドシップの団員達によるクイズでは、課題も見られました。クイズの目的に合わせた問題の内容や難易度の調整があまり出来ていませんでした。これから学校やレクのクイズでもこの二点に注目して、みんなが楽しくて学びを持てるようにしたいです。

今回私は、総班長に自ら立候補し、なりました。みんなに頼りにされて、全員で楽しめるようにできる総班長が目標でした。研修中にみんなの手本になれたかは微妙ですが、時間があまるとレクをしたり、話しかけたりして、みんなが「つまらない」と思わないように頑張ったつもりです。

これらの経験は、理想のリーダーに一步近づけただけでなく、コミュニケーションや今までになかった気づきを見つけられました。

こんなにも有意義な研修を過ごせたのは、役職員の方々のおかげです。ありがとうございました。そして大変お世話になりました。

『私が変わったフレンドシップ in 兵庫』 小学生 女子

私は出発前心がドキドキしてやっぱりこわいから行きたくない。そう思いました。ですが来てみると班員全員がすてきでキラキラして見えました。一番心配だった班のみんなと仲良くなることも事前研修で終わり本当にほっとしました。私はこの研修で、直したかった人見知りが直りました。同じ班の人たちだけではなく、他の班の人たち、高倉中学校の人とも仲良くなることができました。

私がこの研修に参加して学んだ事はもう1つあります。それは続けていれば必ず成功するという事です。高倉中学校の一絃琴部の方のお話を聞いてあのえんそうは半年も練習したと知りあきらめずにいれば成功するという事がわかりました。

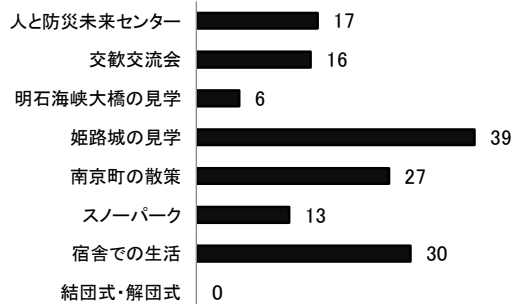
だから、これから私はあきらめずにちょうせんしてがんばること。こわくても1歩ふみだして声をかけてみることをしていきたいです。

このフレンドシップ in 兵庫で学んだことをいかし、生活していきたいです。

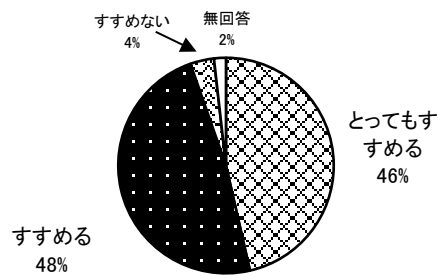


令和6年度 参加者アンケートより

1. 参観・研修の中で心に強く残ったものを4つ選んでください(複数回答可)



2. この事業への参加を友人にすすめますか?



兵庫に伝え
兵庫から学ぶ



1 応募資格 一般団員の応募資格は次のとおりとする。

- (1) 沖縄県内に在住する小学5年生・6年生及び中学生
- (2) 心身ともに健康で、規律ある団体生活及び団体行動ができる者
- (3) これまでに沖縄県青少年育成県民会議が主催する類似の事業に参加したことがない者
- (4) 研修中に SNS にて子ども達の活動の様子を写真にて UP します。
- (5) 研修に必要なしおり等を作成するにあたり、氏名、学校名、学年、市町村名の掲載に同意いただける方。
- (6) 原則として、事前研修・本研修・事後研修のすべてに参加が可能な者(体調不良・離島在住者を除く)



👉 応募はこちらから

- ※ 保護者様がお子様の同意なく応募することが増えております。必ずお子様の同意を得てからご応募ください。
- ※ 食事につきましては、できる限りアレルギー除去で対応はさせていただきますが、内容等によりましては安全を第一に考え、ご自身での食事持ち込みになる可能性もありますのでご了承ください。
- ※ 自己都合でのご辞退は次回以降フレンドに応募された際、当選の可能性が低くなる場合があります。(体調不良の場合を除く)

2 応募方法及び募集期間等

- (1) 応募方法は、上記の QR コードにて応募する。
- (2) 応募は1人1回限りとする。
- (3) 応募期間は、令和 7 年9月 1 日(月)～令和 7 年 10 月 10 日(金)17時とする。

3 選考 団員は次のとおり選考する。

- (1) 抽選による選考72人
抽選による選考は、主催者において応募状況を勘案し、第3者の立ち会いのもとに抽選を行う。

4 内定及び決定(抽選後、**内定者のみ 10/24 以降で順次内定通知と必要書類を発送します**)

※尚、10月24日(金)以降、本会ホームページにて当選者番号をご確認いただけます。

- (1) 抽選又は、推薦により選考を経た者を団員内定者とし、本人及び推薦者に通知する。
- (2) 団員内定者は、事前研修を良好な成績で終了したときに、正式に団員として決定する。
- (3) 団員として決定し、参加費を納めた者が参加を辞退しようとするときには、ただちに電話等により申し出ること。この場合にすでに納めた参加費の内、辞退するまでに支払った経費を差し引いた金額を返還する。その際、振込手数料は、辞退者負担とする。ただし、令和 7 年11月21日(金)以降に辞退を申し出たものには返還しないことがある。

5 経費

- (1) 一般団員・班長・副班長(小中学生)は、60,000円の参加費用及び400円の振込手数料を負担する。(事前研修の青少年の家の宿泊・食事代・保険料及び本研修の宿泊・食事・交通費などの諸経費を含む)
※離島団員の離島から那覇空港までの交通費や宿泊費は、上記参加費用には含まれないため、自己負担とする。
※振込用紙を紛失し再発行をする場合、振込手数料を増額させていただきます。
- (2) 事前研修、本研修、事後研修への参加は、現地集合・解散なので、保護者の責任で送迎する。
- (3) 事前研修、本研修及び事後研修実施期間中に、台風、地震等の自然災害により生じた宿泊費、交通費等の超過経費については自己負担とする。
- (4) 事前研修、本研修及び事後研修の実施期間中に、団員の責任により生じた経費及び怪我、疫病等に要する経費は自己負担とする。

6 事業の中止

天候その他やむを得ない事情で、事業を中止した場合は、団員が払った負担金の中から、団員のためにすでに支払った経費を除いて返還する。

7 旅行傷害保険等

事前研修、本研修及び事後研修会に参加する際に、(公財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険(A1)に加入する。

8 問い合わせ 事業の詳細については、下記までお問い合わせ下さい。

(公社)沖縄県青少年育成県民会議 電話:098-861-3463